

明德寺ミニ二便り

平成26年9月

(復刊5号、通刊151号)

明德寺檀徒の皆様

今年の天気は調子が乱れていますね。夏の初めはバカ暑くて、夏の後半は大雨と低温で。田畑の出来はいかがですか。体の状態もお変わりありませんか。前号から、まだ二ヶ月しかたっていないが、お知らせしたいこともたまりませんでしたので、ミニ便りお送りいたします。

明德寺が関係した催し

(平成26年7月)

一、中学生が庭の草取り

7月26日(土)7時から一時間ほど、羽尾四区の中学生が、PTAの呼びかけで明德寺の庭の草取りに来てくれました(十五人くらいだったかな)。助かりました。感謝です。

二、「お寺に泊まろう」

更級小PTA四区支部と五区支部の共催で、夏休み「お寺に泊まろう」が実施されました。今回で4年目になります。更級小の1〜6年生と保護者のみなさんが、7月27日(日)午後3時に集まり、般若心経の写経(一年生は写仏)をしました。4時から屋外でPTA役員さんが用意した竹を使って、竹馬と笛を作りました。竹馬作りは初めてというお父さん達もいましたが、何とか乗れるものができて、乗ったことのない子供たちも、30分ほど練習しているうちにかなり上手に乗れるようになりました。笛もいい音が出ていました。その後室内での遊び、夕食、肝だめしなどをし、全員寝たのは10時30分頃だったかな。次の朝5時半起床、掃除とお経、7時頃保護者のお迎えで一気に帰宅しました。お疲れ様でした。



お父さん達も熱が入ります。竹馬・竹笛作り。竹馬練習の姿も見えますね。

三、「小学生座禅」

更級小PTA四区支部主催の行事。8月1日〜5日、近くの広場でのラジオ体操のあと、明德寺本堂で短時間の瞑想と般若心経のお唱え、そのあと、民話の語りがありました。民話は、小冊子「さらしなの里、羽尾の民話」にあるものです。これは平成13年に、羽尾四区の塚田哲夫さん(故人)が掘り起こした多数の民話を、四区の野本洋子さんと、塩崎の荒井君江さんが方言で文章にしたものです。その中の一つで、朗読によく使われる「お薬師さまの目洗い石」は、働き者のお婆さんが、お薬師様のお告げで、目洗い石から出る水で目を洗ったら、目が見えるようになったというお話です。「まあ、せつこいばやんだわい。あのけんまく働いて、ぐええでも悪くしねきやいだが(この方言わかりますか?)」などと方言がいつばいです。



薬師堂と目洗い石
茅葺屋根完成直後(平成11年)の写真



拡大写真
目洗い石の上面に薬水の出る穴が2つある

明德寺が関係する催し、予定

一、信濃三十三観音札所めぐり

・第六回参拝「10月28日(火)」

(当初の予定日22日を変更しました。ご注意ください)

今回は、北信5ヶ寺と客番善光寺です。これで満願ですので、今回、満願のお礼参りを、客番善光寺と18番札所の塩崎長谷寺(ご住職には三十三全札所の先達をしていただきました)で行います。今まで参加された方、頑張ってください。

二、明德寺薬師如来祭り

11月の第二日曜日(9日)、恒例の薬師如来祭りがあります。例年、朝からボランティアの人たちが郷土料理を作ってくださいます。午後の後半に、参道に灯籠の飾りつけ等をしてもらい、夕方6時から読経と御詠歌のお唱えがあります。そのあと、客殿でカラオケや踊りなどの奉納、そして法宴会で宴を楽しんでもらう予定です。



薬師堂内部(中心に薬師如来、両脇に観音菩薩・勢至菩薩、さらにその外側に十二神将)

三、高尾山参拝、箱根泊、芦ノ湖遊覧、富士山五合目探勝の旅

明德寺主催の団体参拝旅行を計画しました。たくさんの方の参加をお待ちしています。申込書(同封の黄色の案内チラシ下部)、またはファックスで明德寺へお願いたします。

11月17日(月) 6時 明德寺出発
18日(火) 18時30分頃帰着

会費 男三一、〇〇〇円

女三〇、〇〇〇円

申し込み締切 10月15日(水)

高尾山では御護摩修行会の法要に全員で参列いたします。家内安全、心願成就、入学成就などの祈願にあたって、護摩札やお守りのご希望の方は、申し込み用紙等を、追って用意いたしますので、お申し込みください。

あとがき

このミニ二便りに、檀家様のお葬式や法事などの記事も掲載してほしいとの要望がありました。この便りは、明德寺の檀家様だけに配布しますので、檀家様の間での情報交換便りとして活用していただくのはうれしいと思いますが、個人情報が悪用される世の中になってしまいました。ご迷惑をかけてはいけないと思い、それは割愛させていただきます。その心配がない世になった時に、掲載させていただきます。そんな世になることを願っています。